

学びの 広場

地域で学び、活動する
皆さんを応援します
北秋田市教育委員会



- 公民館活動 ●生涯学習
- 文化振興 ●学校 ●スポーツ

「音楽が人の心を豊かにする」

～「為三さん」がやってきた！～

わらび座ミュージカル「為三さん！」で主役を演じている鈴木裕樹さんが、9月7日に米内沢小学校を訪れ、「夢きらめき集会」での講話や合唱を通じて児童や地域の方々と交流を深めました。

鈴木さんは、俳優を目指したきっかけや、わらび座の研究生時代に経験した挫折、毎日稽古を欠かさない地道な努力を紹介し、苦しさ負けず夢を追い続けることの大切さを語りました。

また、成田為三が作曲した「浜辺の歌」を全員で合唱した後、鈴木さんがアカペラで劇中歌を披露す

ると、わらび座で「為三さん！」を観劇した高学年児童たちは、感慨を新たにしていました。



▲米内沢小学校で講話する俳優の鈴木裕樹さん

元気いっぱい！笑顔いっぱい！

～しゃろーむ「親子で楽しむレクリエーション」～

認定こども園しゃろーむの家庭教育講座が、9月10日に行われ、園児と保護者162人が親子で参加し、レクリエーションを楽しみました。

身体を使った遊びを通して協調性を育み、より一層親子の絆を深めることを目的に、講師の桜庭達哉さん（秋田県レクリエーション協会）の指導のもと、毎日家庭でできる簡単なゲームに汗を流しました。

様々なレクリエーションプログラムの中には、遊びながらできる体幹トレーニングなど、発達段階に合わせた子どもたちの身体機能を高める要素が組み

込まれ、親子でふれあいながら、身体を動かして遊ぶことの大切さを学びました。



▲レクリエーションプログラムに取り組む親子

第10回 北秋田市文化祭

■ 演習部門
10/31(土)～11/1(日)

■ 会場:文化会館
■ 時間:8時30分～(開場9時～(開演)

■ 展示部門
10/31(土)～11/2(月)

■ 会場:鷹巣体育館
■ 時間:9時～17時
(2日は15時まで)

10/31・11/1は会場間の無料シャトルバスを運行します。
☎ 生涯学習課文化係 ☎62-6618

第10回 浜辺の歌音楽祭

11月3日(火・祝)

開場/9:30 開演/10:00

会場:文化会館

入場
無料

成田為三

「浜辺の歌」、「かなりや」、「秋田県民歌」などで知られる郷土出身の作曲家・成田為三を顕彰する『浜辺の歌音楽祭』。成田為三の作品を中心に、保育園や小中学校、コーラスグループによる合唱が披露されます。ぜひご来場ください。

☎ 生涯学習課文化係 ☎62-6618

学びの広場

- もりよし文化交流会「作品集」**
☎ 森吉公民館 ☎72-3259

もりよし文化交流会では、芸文協加入団体や、サークル活動をしている方以外の、出演者及び展示作品を募集しています。この機会に日頃の練習の成果を発表してみませんか。
演習日時 11月15日(日) 10時～
展示期間 11月15日(日)～12月末日
会場 森吉コミュニティセンター
対象 森吉地区を拠点に活動している個人の作品(手芸や絵画、工芸品など)申込締切 10月9日(金)
- 成田為三追悼墓前演奏会**
☎ 文化係 ☎62-6618

作曲家・成田為三を偲び、その功績を称えるため、命日にあたる10月29日に、追悼墓前演奏会を開催します。焼香を行った後、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団や地元合唱団が合唱し、最後に会場にいる皆さんで「浜辺の歌」を合唱します。ぜひお越しください。
日時 10月29日(木) 15時30分～
場所 龍淵寺(成田為三の墓前)
- 阿仁公民館公開講座**
☎ 阿仁公民館 ☎82-2220

■ **マイナンバー制度について**
日時 10月8日(木) 10時30分～
会場 阿仁公民館

- 講師 藤原 亨氏
参加費 無料 ※申し込み不要
日時 10月22日(木) 10時～
会場 阿仁公民館
講師 小野脩生氏(秋田市)
定員 14人/参加費 1000円
内容 秋田県産のお肉にハーブを混ぜてソーセージ作りをします。
持ち物 エプロン・三角巾
※定員になり次第締め切ります。
- 伊勢堂岱遺跡 ジュニアシンポジウム**
☎ 文化係 ☎62-6618

小学生～高校生が伊勢堂岱遺跡に寄せる想いや意見を発表します。入場無料です。
【開催日】 10月25日(日)
【会場】 文化会館大ホール
開演 10時～(開場9時30分～)
- 今月のおすすめの本を紹介！**
☎ 鷹巣図書館 ☎62-3311

『島耕作の農業論』(弘兼憲史著)
『家族という病』(下重暁子著)
『あの家に暮らす四人の女』(三浦しをん著)
『トンネルの森1945』(角野栄子著)

ふるさとの文化財

北秋田市 旧跡

○「源内坂」

◇所在地 阿仁銀山下新町、大町
◇管理者 北秋田市

「阿仁合」の北部、内陸線阿仁合駅方面に向かう下り坂の途中左側に位置します。「無縁塔」の左、水無地区と銀山地区の領分界となる坂で、阿仁銀山を訪れた平賀源内が通った道と言われています。源内は、安永2(1773)年8月、秋田8代藩主佐竹義敦公の招きで、鉱山師の吉田理兵衛を同行して、院内から角館を経て阿仁に入り、阿仁銀山(真木沢鉱山)上新町に1か月程度滞在し、鉱物の増産、銅から銀を吹き分ける「山下流の銀絞り法」を指導したとされています。(滞在期間は3か月という説もあります。)かつては、この源内坂付近に水無精錬橋が架かり、精錬所へのトラックが走っていました。

◇平賀源内 享保14(1729)年、高松藩(今の香川県)の足輕の子に生まれました。葉草掛に取り立てられ、宝暦2(1752)年、長崎に留学し、本草学(薬物学、蘭学)などを学んだと言われています。

▲源内坂

▽資料/『伝承館・異人館』『阿仁ぶらマップ』(旧阿仁町作成資料)、文化財保護・遺産保存関係者作成の歴史資料
▽紹介者/北秋田市文化財保護審議委員 照内捷二
※照内捷二氏は、寄稿後の9月20日にお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。ともに、ご冥福をお祈りいたします。